



みんなで取り組む
千葉の教育

県教委 NEWS

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1
電話 043-223-4015

Vol.280

12月号

令和3年12月発行

第59回千葉県高等学校定時制・通信制総合文化大会

県内の定時制・通信制高等学校の生徒による文化の祭典！

第59回千葉県高等学校定時制・通信制総合文化大会が、10/16（土）に県立市川工業高校体育館で開催されました。

県内の定時制・通信制高校で学ぶ生徒が、勉強や仕事の合間を縫って創り上げた作品の展示や生活体験等の発表が行われました。



作品展示

(書道、絵画、工芸、写真、被服・手芸)



匝瑳高校代表

熱のこもった生活体験発表



松戸南高校代表



木更津東高校代表

大会結果(各部門の金賞受賞校)

- 生活体験発表の部 [県立匝瑳高校](#)
- 作品展示の部
 - 書道 [県立松戸南高校](#)
 - 絵画 [私立明聖高校](#)
 - 工芸 [県立長狭高校](#)
 - 写真 [県立長狭高校](#)
 - 被服・手芸 [県立松戸南高校](#)

松戸南の^{きむらこのか}木村心香さんが全国大会出場！

県立松戸南高校の木村心香さんが、11月21日(日)に六本木ヒルズハリウッドプラザで行われた第69回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会に千葉県代表として出場しました。

お問い合わせ先：千葉県教育庁 教育振興部 学習指導課 高等学校指導室
電話 043(223)4058 Fax 043(221)6580

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス（目次）をクリックすると対象のページへジャンプします。

インデックス(目次)	頁
千葉県高等学校定時制・通信制 総合文化大会	1
インデックス&ミニ・トピックス	2
教育委員会会議報告	3
ちばアクアラインマラソン2022	4
不登校サポートセミナー	5
令和2年度 魅力ある県立学校づくり大賞 優秀賞受賞校の取り組み	6
イベント情報	別冊

袖ヶ浦高校のSDGs学習への取り組み (10月7日)

県立袖ヶ浦高等学校では、総合的な探究の時間を活用し、「SDGs※の視点から自分たちの学校生活を考える」学習に取り組んでいます。その一環として2年生を対象に、開智国際大学から2人の講師をお迎えして、SDGsの意義や海外における体験についての講演会が開かれました。

今後もSDGsについての理解を深め、さらなる活動の実践につなげていきます。

※Sustainable Development Goalsの略。国連が提唱する「持続可能な開発目標」のこと。



詳しくは、こちら↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-2021/211007.html>

県教委 NEWS

各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト：<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール：https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。\(ここをクリック\)](#)

ちばアクアラインマラソン2022

令和4年11月6日(日)に開催!



参加エントリーは、令和4年3月25日(金)正午～
5月9日(月)午後5時



○種目・定員・制限時間

種目	定員	制限時間
マラソン	12,000人	6時間10分
ハーフマラソン	併せて5,000人 (車いすハーフは10人程度)	3時間20分
車いすハーフマラソン		1時間10分

○参加資格

2004(平成16)年4月1日以前に生まれた方で、制限時間内に完走できる方(国内在住者に限る)。

○参加申し込み

※インターネットによる受付
※詳細は[大会公式HP](#)をご覧ください。



大会をささえるボランティア1,000人大募集!!

- 募集期間：令和3年12月20日(月)正午～令和4年5月9日(月)正午
※定員(1,000人)に達し次第締め切り。
 - 活動日：令和4年11月6日(日)大会当日
 - 活動内容：沿道コース整理・給水・給食・外国語通訳 ほか
- ※応募方法等については[大会公式HP](#)でご確認ください。

完走メダルのデザイン、絶賛募集中!

- 募集概要：[大会公式HP](#)より様式をダウンロードし、応募方法等をご確認のうえ、郵送またはメールでご応募ください。
※採用デザイン制作者1人(1グループ)には、賞品を贈呈します。
- 応募期限：令和4年1月7日(金) 消印有効

過去大会の完走メダル



★大会公式ホームページ

<https://chiba-aqualine-marathon.com/>

★SNSも発信中!



アカウント名「@chibaaquarun」で検索ください♪

お問い合わせ

ちばアクアラインマラソン実行委員会事務局
(千葉県教育庁教育振興部体育課内)
TEL: 043-223-4107

海を走ろう ～ アクアラインの風に乗って ～

目次へ

千葉県子どもと親のサポートセンター

不登校サポートセミナー

子どもへの理解を深め、よりよいかかわり方を考えるきっかけに

- ◇日時： 令和4年1月27日（木）＜受付＞午前9時30分～
- ◇会場： 千葉県子どもと親のサポートセンター 多目的室 他
千葉県稲毛区小仲台5-10-2
- ◇対象： 県内の不登校の子どもを持つ保護者、支援に携わる方 等
- ◇参加費： 無料
- ◇定員： 27人（申込先着順）

内容

第1部 講演（午前10時～正午）

演題：「心理カウンセリングとその活かし方」

講師：銚子こころの相談室 室長 きどあき 木戸秋 あきお 明男氏



第2部 所員・相談員による個別相談（午後0時15分～午後4時）

- ※相談員：不登校経験者、母親として不登校の子どもを育てた経験者。
- ※相談時間：30分程度
- ※要予約：個別相談は、予約が必要です。時間はこちらで指定させていただきます。予約状況によっては当日も受け付けます。

申し込み・その他

- ◇電話（平日 午前8時30分～午後5時）またはホームページから。
※「第2部 個別相談」は予約が必要です。
- ◇締切日：1月21日（金）…定員超過により申し込みを受け付けられない場合のみ連絡します。
- ◇緊急時における中止の場合は、1月26日（水）の午後5時までにホームページに掲載します。
- ◇当日は検温してからお越しください。発熱や風邪症状がある場合は参加できません。
- ◇参加の際はマスクの着用をお願いいたします。
- ※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、開催の中止や実施方法の変更を行う場合があります。変更の際には、[当センターホームページ](#)にてお知らせいたします。

千葉県子どもと親のサポートセンター 支援事業部

〒263-0043 千葉県稲毛区小仲台5-10-2

電話 043-207-6028

子どもと親のサポートセンター

検索



令和2年度 魅力ある県立学校づくり大賞優秀賞受賞校の取り組み

県立千葉女子高等学校

YouTubeを使用した授業動画配信 ～臨時休校中の学習保障～

本校は、1900（明治33）年創立、今年で122年目を迎える、長い歴史を持つ女子教育の先進校です。施設、設備に恵まれた緑豊かな環境の中で、伝統を重んじ、知性と品格を兼ね備えた自立した女性の育成に努めています。

平成26年度には普通科に「教員基礎コース」を設置し、教職への理解を深め、将来的に教員を目指すことができる、高い能力と資質を備えた人材を育成しています。

◆臨時休校中の中で

令和2年4月、新型コロナウイルス感染拡大を受けた前月からの臨時休校が延長された際、生徒や保護者からは、受験や家庭学習への不安や、見通しが立たない状況への焦燥の声が強くなりました。本校では、4月当初から専用ページによる課題配信を行っていましたが、生徒からは個人での取り組みの限界を訴える声、教職員からは授業に代わりうる教材の提供方法などを模索する声がそれぞれ上がりました。

◆授業動画配信

そこで、YouTubeによる授業動画の配信に取り組み、令和2年11月11日までに授業動画254本、PDF84本の合計338本を作成しました。生徒からは、「久しぶりに先生の声で勉強ができてほっとする」「自粛が長くて勉強する気がなくなっていたけど、やる気が出た」「動画の説明がわかりやすくして何度も見ている」などの声が寄せられ、保護者の方々からも、教職員が生徒のことを考えていることへの感謝が多く伝えられました。



動画の撮影は、教職員それぞれがさまざまな工夫をしながら行われた。

学校再開後にも、生徒から、中止となった文化

祭と規模を縮小した体育祭をオンラインで実施したいとの声上がり、動画や校内展示で活動の集大成を披露する生徒自ら提案した取り組みが、学校に新たな活気をもたらしました。

授業動画および体育祭、文化祭などの動画再生回数は、令和3年12月14日までに79,295回を数え、生徒や保護者に定着しています。

今後も、積極的に動画を取り入れる他、柔軟な発想で教材研究を行い、生徒の学習を補助しながら、授業のICT化を進め、生徒の学習環境を整備する取り組みを発展させてまいります。



食物調理検定の調理工程を撮影した動画。

千葉女子高校ホームページ

<https://cms1.chiba-c.ed.jp/chibajoshi-h/>